

剣之宇都太陽の子自己評価表（職員用：職員数 5 名）

令和2年1月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善点・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。		2	3	<ul style="list-style-type: none"> 中高生が多い日は、室内では狭いと感じることもあります。 利用人数が多いときは、プレイルームとコンテナ室、施設外にグループ分けして活動しています。
	②	職員の配置数は適切であるか。	3	2		<ul style="list-style-type: none"> 配置人数は適切な人数で支援を行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	2	3		<ul style="list-style-type: none"> 昨年度までは、コンテナ室入口は階段でしたが、スロープに改修しています。（スロープとテラスの間に、5cm程の段差があります。早めに改善に取り組みます。）
業務改善	④	支援改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> PDCA サイクルについて、研修し、日々の支援の振り返りに活用するように努めています。
	⑤	保護者向け評価表等を活用する等によりアンケート調査を実施して、保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 定期的に保護者様へアンケートを実施し、研修等で改善できるように取り組んでいます。（保護者アンケート・秋祭りアンケート・親子レクリエーション等）
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> ホームページにて、公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		<ul style="list-style-type: none"> 定期的に県の監査を受けて、業務改善に努めています。 第三者による外部評価は受けていません。 第三者ではないが、学校や相談支援事業所との情報交換会やモニタリング等で支援の様子を見てもらうことがあります。
	⑧	職員の資質向上のために、研修の機会を確保しているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 事業所内では、年間の研修計画に沿って、研修を実施しています 事業所の代表数名で施設外研修に参加し、事業所で研修内容の伝達に努めています。

		チェック項目				
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	2		<ul style="list-style-type: none"> 定期的なモニタリングを通して、支援計画作成に努めています。
	⑩	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。		4	1	<ul style="list-style-type: none"> 標準化されたアセスメントツールは現在作成中です。しかし、子供の状況調査票や発作の調査表を提出していただき、子供の変化に気づけるようにしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> チームに当たるスタッフが立案し、ミーティングで見直し、支援を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 支援員で意見交換し、工夫しています。 利用する子供一人一人に応じた、支援内容を話し合っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を細やかに設定して支援しているか。	3	2		<ul style="list-style-type: none"> 個々の支援計画を参考に、活動や課題を設定しています。
	⑭	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動計画を作成しているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 利用する子供たちの関係性や、体調に配慮し、活動計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 支援前にミーティングを行い支援に取り組んでいます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		4	1	<ul style="list-style-type: none"> 支援後に特変等の情報交換を、直接振り返りをする機会は少ないですが、LINE等で間接的に情報共有し、後日、ミーティングで振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して記録を正しくとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 日々、活動の記録を記載し、ミーティングで振り返り、それを支援に反映できるようにしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> ミーティングや子供がいない時間に、事業所でのモニタリングを実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか。	4	1		<ul style="list-style-type: none"> 事業所内の研修にて、ガイドラインを読み合わせています。その内容を受けつつ、支援で活かせるように努めています。

		チェック項目				
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 事業所内で、個々の支援内容振り返り、モニタリングをした後、児童発達支援管理責任者又は、管理者が中心となって会議に参画しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画, 行事予定等の交換, 子供の下校時刻の確認等), 連絡調整(送迎時の対応, トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 学校の年間計画や行事, 下校時刻は, ホームページや送迎時に確認しています。また, 先生方と, 送迎や担当者会議を利用し情報交換に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は, 子供の主治医と連絡体制を整えているか。	3	2		<ul style="list-style-type: none"> 面談の時, 医療的ケアの有無を確認させていただいています。またその時に, 病院名や主治医の聞き取りをしています。場合によっては, 主治医に直接連絡を取らせていただいています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園, 認定こども園, 児童発達支援事業所等との間で情報共有・相互理解に努めているか。	1	4		<ul style="list-style-type: none"> 就学前の情報共有・相互理解は, 相談支援事業所を通して行うことが多いです。また, 直接保育所や幼稚園等に連絡することもあります。
	㉔	学校を卒業し, 放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合, それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1		<ul style="list-style-type: none"> 卒業前に, 相談支援事業所を窓口担当者会議(移行会議)を設け, 情報提供しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し, 助言や研修を受けているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 専門機関へ助言や指導を仰ぐこともあります。 定期的開催される研修会への参加をしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子供と活動する機会があるか。		5		<ul style="list-style-type: none"> 昨年度までは, 太陽の子でふれあいスポーツに参加していました。しかし, 今年度からは, 参加される場合は, 各自任意での参加となり, 太陽の子での交流は無くなりました。今後, 交流機会がありましたら, 参加したいと思います。 11月の秋まつりは, 地域への参加をお願いしてあります。地域の子供も来てくれます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。		4	1	<ul style="list-style-type: none"> 地域自立支援協議会等へは, 参加していません。
	㉘	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い, 子供の発達の状況や課題について共通理解をもっているか。	5			<ul style="list-style-type: none"> 保護者様との意見交換をスタッフ共有し, 個々の課題解決に向かい支援をしていきます。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から, 保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	3	2		<ul style="list-style-type: none"> お子さんの困りごとに, 助言ができるように研修に参加しています。 	

		チェック項目				
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	2		・ 契約時に運営規約、支援の内容、利用者負担等について説明をしています。質問がある時は、いつでも御連絡ください。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5			・ 保護者様一人一人に寄り添い、助言と支援に努めています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりすることにより、保護者同士の連携を支援しているか。	2	3		・ 父母会はありませんが、親子レクリエーションを開催し、そこで保護者同士のコミュニケーションが持てるように工夫しています。(H31・R1 年度 6月親子ボウリング 10月親子クッキング(ピザ作り体験))
	③⑬	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			・ スタッフに聞き取りをして、問題点を見つけています。その後、ミーティングで問題解決に向けて意見交換を行い、支援の見直しに努めています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか。	5			・ 太陽の子通信や、ホームページで発信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか。	5			・ 個人情報の取り扱いには注意を払うようにしています。
	③⑯	障害のある子供や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	2		・ 連絡ノートへの記入で活動の様子を伝えています。
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5			・ 11月に毎年、秋祭りを開催しております。来年度からは、11月の第三土曜日に開催予定です。是非、来年度もお越しください。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	3	2		・ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、太陽の子内の研修で周知をしています。しかし、保護者様への周知はまだ行えていないものもあります。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	5			・ 1年に2回の避難訓練実施をしています。そこでは、子供たちと一緒に消化訓練を行ったり、保護者様へ安心安全メールの御協力をお願いしています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応しているか。	5			・ 年間研修計画で定期的に、虐待防止の研修は行っています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1		・ やむを得ず身体拘束が必要な場合は、十分に説明し、保護者様の同意書をいただき、身体拘束した記録を取っています。 ・ 緊急を伴い身体拘束が必要な場合は、必ず保護者様へ説明をしています。
	④③	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか。		3	2	・ アレルギーに関して、御契約の際に聞き取りをおこなっています。医師の指示書が必要な場合は、保護者様と相談し、受け取ることもあります。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	5			・ 支援の翌日のミーティングで、ヒヤリハットの確認を行っています。

※ 個人として、目標達成できていない項目については、スタッフとの個別面談や話し合いを行い、支援についての共通理解を図り、支援の質の向上を図っていきたい。